



ロータリー：
変化をもたらす

宇都宮ロータリークラブ会報

R1テーマ「ロータリー：変化をもたらす」
宇都宮ロータリーテーマ「一歩前に進みましょう」
第2550地区ガバナーテーマ「チャレンジ&イノベーション」
～挑戦と変革で切り拓く、第2550地区の未来～
2017～2018年度RI会長イアンH. S. ライスリー 宇都宮会長 印出井敏英
第2550地区ガバナー 太城敏之 幹事 飯村 悟
例会日 火曜日12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12
事務所 宇都宮市江野町1-12 橋木実業ビル2階 TEL 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2018) 平成30年 3月 6日 No 31 2017～2018年度 (第3235回会報)

会員数 106名 出席者数 70名 出席率 72.9%

ビジター紹介 (親睦活動委員会 矢治和之委員長)

佐藤俊彦様 (ゲストスピーカー)

後藤剛明様 遠藤麻希子様 大貫なな様 (医療法人 DIC 宇都宮セントラルクリニック)

会長挨拶 (印出井敏英会長)

皆様、こんにちは。今月3月1日から4日迄タイへ行ってきました。消防自動車4台を贈呈する契約をして参りました。非常に歓迎されまして、セレモニーは厳粛のうちに終わりました。先方から色んな要望が有りましたが、約束はできませんと言うお話を致しました。消防自動車4台は、4つの県に送られました。その一つの県に現状視察を兼ね、ある社長さんとお話をしてきました。その方は、一時名古屋に滞在されたことがあり、非常に親日の方でした。バンコクから1時間半ほどの所にあるその場所は、湿地地帯で水の問題が大変だそうです。水道はあるのですが、配管の問題で細菌が発生し悩むところだそうです。又川の水が逆流し、農作物の被害が大きく大変とのこと。これが、その時交わした契約書です。

RIから、会員増強の資料が届いております。又2550地区より、台湾東部地震災害義援金の依頼があります。その他、各クラブのプログラム提出、地区協議会が4月8日開催されます。以上です。

誕生祝 (親睦活動委員会 金子昌郎副委員長)

矢嶋昭司会員 後藤裕通会員 小宮正夫会員 北村光弘会員 小林辰興会員 松本春枝会員
増田和浩会員 篠崎昌平会員 佐々木英典会員

結婚祝 (親睦活動委員会 金子昌郎副委員長)

関口快流会員 針谷隆之会員 三野輪明人会員 田中康明会員 宮本隆昌会員
岡崎善胤会長エレクト 町田卓大会員 松井公彦会員

奥様誕生祝 (親睦活動委員会 金子昌郎副委員長)

崎尾園子様 伊原結花様 田中里香様 片山雅子様 岡崎宏美様 田嶋昌子様

幹事報告 (熊本勇治次年度幹事)

本日理事会の承認事項です。会員数3月1日現在、106名です。消防自動車寄贈事項で、タイ旅費5名分25万円を拠出しました。2月6日台湾東部地震災害義援金、前回5万4千円・本日2万円合わせて7万4千円皆様にご協力を頂きました。クラブからの出金と合わせまして、10万円を地区へ送金させて頂きます。インターアクトの海外研修ですが、インターアクター8名・ロータリアン4名・岡崎会長エ

クトの奥様に帯同して頂き、13名で検討して頂きました。旅費は、ロータリアンの方に5万円出させて頂く事になっております。継続協議として、4月22日23日足尾植樹活動に参加予定です。ロータリーレート、今月は1ドル108円です。第3回第3グループA・B会長・幹事会が3月6日、本日開催されます。第3グループAの会長・幹事会が3月13日、開催されます。各委員会の報告事項として、先程会長からも報告がありましたが、国際奉仕委員会3月1日から4日迄、消防自動車寄贈式と調印式をタイで行われました。親睦活動委員会より、5月23日東京ロータリークラブへのメイクアップを計画しております。以上です。

ロータリー財団委員会（阿部欣文委員長）

募金缶のお願いをしまして、1ヶ月経ちました。改めてご案内させていただきます。このようにビールの缶にシールを巻いて置いて頂きます。缶がいっぱいになりましたら、ロータリー財団・米山記念奨学会へのご奉仕を頂ければと思います。三井米山委員長よりご説明をさせていただきます。

米山記念奨学会委員会（三井勝滋委員長）

米山記念奨学会委員会委員長の三井です。先月に引き続き今月も、募金缶へのご協力をお願い致します。こちらの提出日は、5月1日です。ニコニコボックス委員会の隣に、私ども共同で誰か担当しております。例会の際にお持ち頂ければ、お預かりさせていただきます。よろしくお願い致します。

国際交流委員会（酒井誠委員）

3月1日台湾高雄で開催されました第6回日台ロータリー親善会議に、熊本会員・青木会員と3人で参加させて頂きました。次回2年後は、福岡開催と言うことです。義援金のお礼も兼ねて、台湾のロータリークラブよりお礼の言葉を言われました。

ニコニコボックス委員会（田中勝裕委員）

誕生祝：篠崎昌平会員 松本春枝会員 増田和浩会員 北村光弘会員 矢嶋昭司会員

小林辰興会員 小宮正夫会員

結婚祝：田中康明会員 町田卓大会員

快出席祝：播摩聡会員

奥様誕生祝：播摩聡会員 崎尾肇会員 田中康明会員 伊原修会員 田嶋久登志会員 青木栄久会員

渡邊肇会員：パナソニックの渡邊です。3月9日下野新聞に当社創業100周年の全面広告で、創業者と栃木県にまつわるエピソードが掲載されます。これからも、宜しくお願い致します。

プログラム紹介（プログラム委員会 松本春枝委員長）

本日は、ロータリアン卓話です。医療法人DIC宇都宮セントラルクリニック佐藤俊彦様に、お話を頂きます。佐藤先生は、宇都宮北ロータリークラブのご所属です。先生のご経歴は、皆様にお配りしております資料の中で説明されております。本日の演題は「最新放射線治療でガンに勝つ 栃木県で初めてのサイバーナイフ・トモセラピーセンター」についてです。よろしくお祈り致します。

卓話「最新放射線治療でガンに勝つ。」

～栃木県で初めてのサイバーナイフ・トモセラピーセンターについて～

医療法人DIC宇都宮セントラルクリニック 佐藤俊彦様

皆様、こんにちは。佐藤と申します。私は草野先生の高校の後輩です。先輩よりお招き頂きまして、皆様にお話する事になりました。私ども宇都宮セントラルクリニックは、開院して20年経ちました。今更ど

うして放射線治療なの？と、良く聞かれます。AIのお陰で、僕の仕事は無くなると思います。例えば乳腺の画像診断はMRIとPETの画像で数百枚にもなります。これを読影



しますと、AIのワトソン君なら1分間に6,000例読むのですが、私にはそんな力は有りません。AIにとって代わられる絶滅危惧種が放射線診断医とっております。今回私どもはサイバーナイフとトモセラピーという機械を入れました。何か新しい事をする時には本を出版し、皆さんに読んで頂ければご理解頂けるだろうと「最新放射線治療でがんに勝つ」という

本を出版致しました。現在の近隣の放射線治療は、茨城県には陽子線治療センター、サイバーナイフ・トモセラピーセンターが有りますが、栃木県には高精度な放射線治療の機械が1台も有りません。栃木県は放射線治療が遅れております。それで私どもは20年目の事業として放射線治療を整備致しました。非常に放射線治療医が不足しているのが現状です。7施設に13人しか専門医がおりません。今回私どもでサイバーナイフ・トモセラピーを導入しましたので、少し放射線医療に貢献できるのではないかと考えております。栃木県民199万人の人口に対して、がん患者は12,800人くらいおります。その内放射線治療を受けている人は、10%位です。アメリカでは人口3億2千3百万で、その内60%の人が放射線治療を受けているそうです。日本では外科医にももの凄い主導権があり、放射線科にがん患者が初診で来ることは有りません。外科の先生が手術をしましょうと言うことで、放射線治療の比率はなかなか伸びて来ませんでした。ところが新潟市の市民病院で後期研究医だった木元さんが、過労自殺しました。これを機に市と市長と病院を訴えたりして、働き方改革をするよう言われています。月80時間以上の残業は認めませんよと言うことですが、病院は320時間の残業を「36協定」で結んでいました。これ以内であれば残業代は払わないという事で問題になっております。働き方改革で、その法案が5年後には罰則を伴って実行されます。病院にどのような影響が有るかアンケート調査をした結果です。200床未満の場合、2次救急体制は無理です。在宅診療も無理です。1次救急の取り下げをせざるをえません。救急の病床を閉鎖する必要があります。また、医者の増員が必要です。医者を増やしませんと、残業時間の問題は解決されません。200床以上の病院の対策は、もっと深刻です。臨時及び緊急手術・時間外診療は、殆ど出来なくなります。外来を減少、手術を半分まで縮小しないと労基法で基準をクリア出来ないことになっています。外科手術が半減するという課題が、私どもが直面する課題です。そこで、がんになったら放射線治療も1つのオプションだと言うことを、ご理解頂けたらと思います。私どもでは2月から診療を開始しております。自治医科大学の若月教授に来て頂き、技師のチーム、治療計画をする物理士のチーム、このような体制でやっております。又4月から東大の医局から軽部先生に来て頂き、万全の体制で治療を行うことになっております。サイバーナイフとトモセラピーの2台の機械を入れた理由は、サイバーナイフは呼吸性移動が問題の肺がん等をピンポイントで照射できます。トモセラピーは、沢山の病変がある場合、例えば「肺にも肝臓にも」といった場合は、こちらの機械を使います。全身の治療には、両方の機械が必要です。アメリカでは殆どの病院で、この2台の機械を入れております。日本で2台の機械を入れている病院は、4施設のみです。栃木県の場合、緩和ケアが問題です。骨髄の痛みが取れない場合、通常放射線をかけるのですが、栃木県では殆ど放射線をかけません。麻薬を使用します。麻薬はしまいには、呼吸が止まります。患者さんには放射線治療で痛みのコントロールを目的として、受診して頂ければと思います。トモセラピーの原理は、CTです。治療を始める前にCT画像を撮影し、がんの位置を確認してから放射線をかけてゆく機械です。頭の前から足の先まで動きます。全身どこに転移があっても、一度に照射可能というのが最大の特徴です。強度変調放射線治療といえます。例えば前立腺がんを手術したら駄目です。副作用がひどいです。手術をしても放射線でも効果は、同じです。膀胱と直腸の間に前立腺があるので、膀胱の障害や直腸の障害を防ぐために、強度変調放射線治療は必要です。これを短時間で行う装置が、トモセラピーです。もう一つ重要なものは、上咽頭がんの腫瘍です。強度変調放射線治療で、

強度を変えて照射をする事が出来ます。サイバーナイフは、ロボットアームです。元々は軍需技術で、トマホークミサイルのナビゲーションシステムを医療用にしたものです。ここに肺がんがあります。呼吸で上下に動きます。それに合わせて打ってゆく仕組みです。画像で見ると黒いところが肺がんですが、これは呼吸に合わせて動きます。動いている肺がんをターゲットに、細いビームで打ち抜きます。何本も何千本も、360度方向から打ち続けます。ビームの大きさは、コンピューターが考えて打ち抜き、周りの臓器に影響を与えず、腫瘍だけを焼いてゆく治療です。今の栃木県の肺がん治療は、抗がん剤を使っています。200・300回と抗がん剤を使っている患者さんは、沢山います。そのような人達は腫瘍が小さくなったところで、このサイバーナイフを使用した方が良いと思います。獨協医大にガンマナイフという頭だけピンポイント照射が出来る装置があったのですが廃棄され、ガンマナイフの治療も出来なくなりました。頭の症例は、サイバーナイフでした方が良いと言うことが、今日皆さんに覚えて頂きたい内容の一つです。男性に多い前立腺がんですが、重粒子線治療とか陽子線治療で行うと、20~30回通わなければなりません。サイバーナイフですと、5回で終わります。このように高度な放射線機械ですが、全てのがんを治療出来るわけではありません。この放射線治療ががんに有効なのか、研究されています。免疫細胞療法等に放射線が非常に関係しております。温熱治療と免疫が関連している色々な論文が出ており、特にMDアンダーソンがんセンターで発表した論文は、面白いです。肝臓に一回の照射量を沢山加え、大量の放射線をピンポイントで与えると、実は当てていないところが消える。それを、アブスコパル効果といいます。放射線をがん当てると、免疫反応がおきます。離れた転移巣にも免疫の増強を介して効果があるということが、研究されています。放射線と免疫治療、これを合わせた治療が今後重要になってきます。オプジーボのような年間4千万ぐらいかかる薬が有ります。免疫チェックポイント阻害剤です。我々のところでは、チェックポイント阻害剤を利用したがんの動注療法や、がんワクチンなどを使ってアシストしながら放射線治療をする事をお手伝いしております。免疫が効いて生存期間が長くなってきている事が、今の話題です。こちらは乳がんの患者さんの画像です。大きな乳がんがあり、手術で綺麗になりましたが他に転移があります。外科の先生は乳がんから転移したと思われましたが、検査の結果全く別のものでした。このような進行がんにも効く薬は、全く異なります。この進行がんには、ガーダント検査をします。今、国立がんセンターで治験しています。同じ検査を当院でも出来ます。それから切らずに治す乳がんにも、このような機械があります。乳がんを小さくして放射線をかければ、殆ど完全に治ります。切らずに治す治療は、どんどん進んでいます。日本でサイバーナイフを受けると63万円、アメリカですと1千万円です。日本の放射線治療は安いです。更にメチオニンという新しいPETの薬剤も今回作るようにしました。これは、もやもや病の患者さんですが、実はもやもや病ではなくパーキンソン病でした。「奇跡の子どもたち」という映画になりましたが、自治医大の遺伝子治療のチーム・小児科の教授が19年間寝たきりだった子供達に歩行訓練をしました。この画像は、治療の前後です。このように新しい技術も栃木県発の技術として出て来ています。遺伝子治療センターを次の目標に医療を展開して参ります。ご静聴有り難うございました。

＝本日の食事＝



松花堂弁当

お造り (鮪 甘エビ イカ)

玉子焼 ブリの照り焼き 菜の花 薩摩揚げ ボールコロケ

ゆば 蓮松有馬煮 里芋揚煮

合鴨味噌焼き

たけのこ入り飯 しじみ汁

=卓話予定=

- 3月13日 下地敏邦様 とちぎ傷病鳥獣保護ボランティア クラブ会長
「自然を楽しむ」
- 3月20日 黒崎英典様 (株)クロサキ 代表取締役
- 3月27日 例会休会

会報担当：菅谷隆臣会員

画像担当：増田仲夫会員